

来て！見て！体験！リサイクルプラザ苦小牧

▶ 詳細 リサイクルプラザ苦小牧
☎(55)2970

リサイクルプラザ苦小牧では、ごみのリサイクルと減量に関する各種取り組みを行っています

■牛乳パックを利用した

手すきはがき作り
(小学3年生以上)

廃食用油からの
石けん作り
(小学4年生以上)



手すきはがき作り

体験学習を通してごみのリサイクルや減量について楽しく学びます(所要時間=1時間)

※体験学習を行う市民工房は個人でも利用可

■リサイクル家具・自転車の展示、販売

大型ごみとして出された家具や自転車を修理して展示、販売しています。市民であればどなたでも購入できます。家具は常時販売、自転車は年5回程度の抽選販売です
※家具などの引き取りはしていません

■リユース文庫の利用、環境情報の閲覧

ゼロごみ053リユース文庫では、読み終えた文学作品、児童書などの持ち込みや持ち出しが自由にできます。また、環境情報室では、ごみやリサイクル、環境問題に関する図書やビデオを見ることが出来ます

※そのほか、沼ノ端クリーンセンター(ごみ処理施設)などの見学受け付け、案内なども行っています

4月からは、月曜日も開館し、祝日以外は毎日利用できます

開館時間も30分延長して9時から17時までとなりました。皆さまのご利用をお待ちしています

苦小牧市民文化芸術振興推進計画(第2次)を策定しました

～文化の薫り高く潤いあるまちづくりを目指して～

▶ 詳細 生涯学習課 ☎(32)6752

平成14年4月1日施行の「苦小牧市民文化芸術振興条例」、平成15年3月に策定した「文化芸術に関する基本的な方針」に基づき、「文化の薫り高く潤いのあるまちづくり」の形成に資することを目標とし、市が取り組む具体的な文化芸術振興施策を明らかにするために策定している計画です

このたび、第1次計画の期間満了を迎え、市民の意識変化やこれまでの取り組み課題、取り巻く社会情勢の変化など、さまざまな課題を解決へ導くとともに、文化芸術振興施策の推進に向けた次の一步を踏み出すため新たな計画を策定しました。今後はこの第2次計画に基づき、行政、市民、NPO、ボランティア、芸術家などの各活動主体が、それぞれの立場を生かし、連携を深め、計画を推進していきます

◆【計画の主な内容】10区分63の施策◆

- 1 意識の高揚……市民の意識高揚を図る取り組み [9施策]
- 2 歴史的文化遺産の保存と活用……歴史的な財産の保存・活用の取り組み [5施策]
- 3 文化芸術に接する機会の拡大……優れた文化芸術に接する機会を確保する取り組み [8施策]
- 4 人材の育成……文化芸術を担う優秀な人材の育成を図る取り組み [5施策]
- 5 交流の促進……さまざまな文化芸術の交流を促進する取り組み [9施策]
- 6 環境の整備および充実……文化施設など文化芸術に係る環境の整備と充実を図る取り組み [9施策]
- 7 文化芸術性に配慮したまちづくり……市民がいつまでも住み続けたいと願うまちづくりの取り組み [6施策]
- 8 高齢者・障がい者への支援……高齢者・障がい者の文化芸術活動への支援の取り組み [4施策]
- 9 青少年への支援……青少年の文化芸術活動への支援の取り組み [3施策]
- 10 学校教育への支援……学校教育における文化芸術活動への支援の取り組み [5施策]

次の計画期間までの10年間で取り組む具体的な施策は、「基本的な方針」10項目に基づいた構成になっています。各施策の内容については、生涯学習課で配布する「第2次苦小牧市民文化芸術振興推進計画」冊子、またはHPをご覧ください

文化公園アートフェスティバル

平成22年度の文化公園芸術祭からスタート。市民団体によるステージ、ワークショップなど市民が気軽に文化芸術に触れる機会を創出するイベント

